



ドイツの森 VOL.20

古典派からロマン派へ～音の軌跡Ⅱ～

PIANO ピアノ 小泉 香織

SOPRANO ソプラノ 陣内 麻友美

VIOLIN ヴァイオリン 高杉 奈梨子

Program

ハイドン オラトリオ『四季』 夏より「なんと爽やかなのでしょうか」

モーツァルト タベの想い

シュホア 6つの歌 作品154より タベの祝い / 楽師とヴァイオリン

シューベルト 即興曲 作品90より 第2番・第3番

ブラームス ヴァイオリンソナタ 第3番 二短調 ほか

*都合により変更になる事もございます。予めご了承ください。

Date 2026. 8.29 (Sat)

OPEN 13:30 START 14:00

ザ・ルーテルホール

(中央区大通西6丁目)

TEL: 011-251-1311

Ticket

一般 2,500円

高校生以下 1,500円

主催：ドイツの森事務局

後援：札幌市/札幌市教育委員会

お問い合わせ・チケット予約：ドイツの森事務局 090-1309-5893

jinkikaku2020@gmail.com.

チケット取り扱い

- 市民交流プラザチケットセンター（札幌市民交流プラザ2階）
- 道新ブレイガイド（MARUZEN&ジュンク堂書店 札幌店 地下1階）
- セイコーマート（店内マルチコピー機、セコマコード：D26082904）



ドイツの森

VOL.20

小泉香織（ピアノ）、陣内麻友美（ソプラノ）、高杉奈梨子（ヴァイオリン）の三人で2003年に結成。ドイツ・オーストリアの作曲家を中心に取り上げた演奏会を行っています。記念すべき第

20回となる今回は、古典派からロマン派の作曲家に焦点をあて、それぞれの作品の魅力をお届けします。音楽を通して、時代を超えるひとときをご一緒できましたら幸いです。



小泉 香織 *Kaori Koizumi*

北海道教育大学札幌校芸術文化課程音楽コース卒業。東京学芸大学大学院ピアノ専修修了。キジアーナ音楽院(伊)で学び、奨学金及びディプロマ名誉賞を授与される。日本アンサンブルコンクール（リートデュオ部門）にて優秀演奏者賞、小佐野英子賞受賞。札幌市民芸術祭新人音楽会、ソロリサイタル、リートデュオリサイタル他多数の演奏会に出演。現在こいずみピアノ教室主宰。ピアノ脱力法メソッド®公認トレーナー。男声合唱団ススキノピアニスト。日本親子コーチング協会認定コーチ、インストラクター。反射の統合ワーカー。



陣内 麻友美 *Mayumi Innouchi*

北海道教育大学札幌校芸術文化課程音楽コース卒業。日本アンサンブルコンクール（リートデュオ部門）優秀演奏者賞、小佐野英子賞受賞。J.S.バッハ《コーヒー・カンタータ》、《農民カンタータ》を中心としたジョイントリサイタルを開催。ソロリサイタル G.Fr.ヘンデル《ルクレティア》において令和元年度札幌市民芸術祭大賞を受賞。令和三年度札幌文化奨励賞受賞。声楽を長内勲、早坂佳子の各氏に師事。札幌音楽家協議会、北海道シューマン協会、札幌バロックダンス研究会各会員。道新文化センター、栄地区センター、ふじの歌う会、他講師。



高杉 奈梨子 *Naho Takasugi*

北海道教育大学札幌校芸術文化課程音楽コース卒業。ヴァイオリンを片山淑子、浦川宜也、内田輝、ディバスクアーレ・ヴィンチェンツォの各氏に、室内楽を内田輝、文屋治実の各氏に師事。ウィーン音楽ゼミナール協会主催春期国際コースにて、E.チェンコフスキー氏に師事。札幌市民芸術祭新人音楽会にて奨励賞。現在、クラシック以外のジャンルでも、北海道を中心に全国各地で演奏活動を行う。

ドイツの森 これまでの歩み

- 第1回 2003年
シューベルトとシューマンの世界
- 第2回 2004年
モーツァルトとR.シュトラウスの世界
- 第3回 2004年
ベートーヴェンとブラームスの世界
- 第4回 2005年
バッハとメンデルスゾーンの世界
- 第5回 2006年
ウィーン古典派の響き
- 第6回 2006年
R.シューマン没後100周年記念
- 第7回 2007年
ウィーン古典派の響きII
- 第8回 2008年
ブラームスのタベ
- 第9回 2009年
モーツァルトとシューベルトの世界
- 第10回 2010年
ドイツの森 第10回演奏会
- 第11回 2011年
ウィーン古典派の響きIII
- 第12回 2011年
世界を巡る音の旅1
- 第13回 2013年
ベートーヴェンとR.シュトラウスの世界
- 第14回 2014年
R.シューマンの世界II
- 第15回 2015年
世界を巡る音の旅2
- 第16回 2018年
W.A.モーツァルトの世界
- 第17回 2023年
ベートーヴェンとブラームス
- 第18回 2024年
世界を巡る音の旅3
- 第19回 2025年
古典派からロマン派へ～音の軌跡～